

星稜 サ・エ・ラ

seiryô çà et là 2009 No. 13

inaokigakuen news letter



特集1

稲置学園のあゆみを見つめる

～稲置学園創立者・稲置繁男初代理事長生誕百年～

特集2

平成21年度 各設置校で新たなスタート

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

金沢星稜大学総合研究所だより

星稜Information

「学校法人稲置学園中期目標・中期計画」、財務の概要 ほか

星稜中学校
部活動、日々鍛練中!

稲置学園のあゆみを見つめる

稲置学園創立者・稲置繁男初代理事長

平成21年6月17日、稲置学園の創立者・稲置繁男初代理事長の生誕から百年の節目を迎えます。学園の基礎を築くにあたって、初代理事長は何を思い、何を目指したのか。稲置学園の教育の原点を、今一度振り返ります。



故 稲置繁男初代理事長



授業中の稲置校長。
当時、稲置校長は簿記の授業を担当。
厳しさの中にもユーモアのある授業で人気だった。

金沢の小さな私塾で生まれた 建学の精神

稲置学園創立七十七周年の年となる今年は、稲置繁男初代理事長の生誕百年目にあたり、一つの節目を迎えることとなります。学園の礎となる北陸明正珠算簿記専修学校を金沢市彦三に創設した時、稲置繁男初代理事長は、弱冠23歳の青年でした。

奈良県の月ヶ瀬村（現・奈良市月ヶ瀬）に生まれ育ち、京都市で教員生活を送っていた初代理事長にとって、金沢はそれまで縁のない土地でした。「金沢では小学校を卒業してすぐ働く者に必要な教育がなされていない」。富山県出身の友人から金沢の教育環境を耳にし、珠算と簿記を教える施設をつくることに大きな意義を感じた初代理事長は、京都でつくった「北陸明正珠算簿記専修学校」の看板を持って右も左もわからない金沢へとやってきたといえます。

北陸明正珠算簿記専修学校の第二回生は昼間部2名・夜間部6名の合計わずか8名。初代理事長はのちに「学校と名はついてはいたが、まるで家庭教師のようなものだった」と語っています。

それはささやかで小さな歩でしたが、現在の稲置学園へとつながっていく大きな第一歩でもありました。

学園の原点、 「教育とは人をつくること」。

志高く開校したもの、当初は生徒数が少なく経営的にも苦難の時期が続きました。初代理事長は当時「何度も廃校を考えた」と語っています。いくら高い理想を掲げて、実際に卒業生を送らねば何の価値もないと自らを奮い立たせて学校を存続し、卒業生を社会へと送り出していました。

卒業生たちの活躍を通して学校の信用は高まり、入学志願者は年々多くなってきました。同時に学校が社会から寄せられる人材育成の期待もますます大きくなっていったのです。

その後学園は、その時代時代の要請に応えるため、昭和37年には実践第二高等学校（翌年星稜高等学校に改称）を開校、40年には星稜幼稚園を開園。42年には金沢経済大学（平成14年金沢星稜大学に改称）を、47年には星稜中学校を開校、54年には星稜女子短期大学を開学しました。

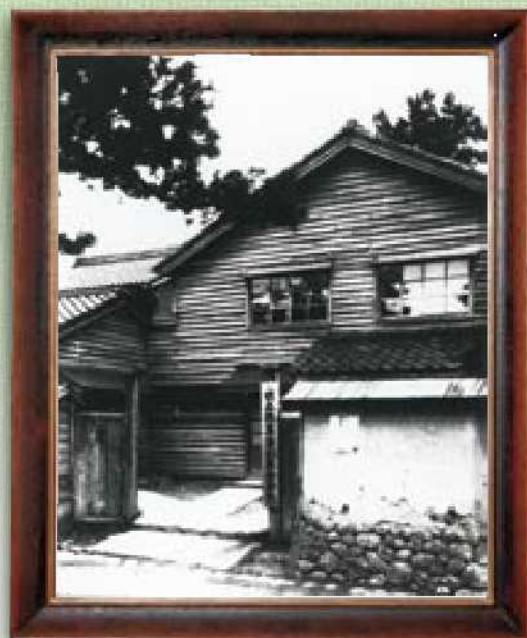
「学校というところは、人をつくることである」。稲置繁男初代理事長は、平成5年6月6日にその83年の生涯を閉じるまで、自らの精神を貫きました。そして、その教育精神「誠実に社会に役立つ人間の育成」は、今もなお生きた教育理念として、稲置学園にしっかりと息づいています。

稲置繁男初代理事長と学園のあゆみ



- 1909 (明治42) 年 6月17日奈良県添上郡月ヶ瀬村 (現:奈良市月ヶ瀬) に生まれる
- 1932 (昭和7) 年 北陸明正珠算簿記専修学校を設立、校長に就任
- 1950 (昭和25) 年 学校法人実践商業高等学校に組織変更、理事長・校長に就任
- 1957 (昭和32) 年 定時制及び通信教育発展の功績で文部大臣表彰
- 1961 (昭和36) 年 学校法人稲置学園と改称、理事長に就任
- 1962 (昭和37) 年 実践第二高等学校 (現 星稜高等学校) 開校
学制九十周年記念教育功労者として文部大臣表彰
- 1965 (昭和40) 年 星稜幼稚園を開園
- 1967 (昭和42) 年 金沢経済大学を開学
藍綬褒章受章
- 1971 (昭和46) 年 金沢経済大学に二部を設置
- 1972 (昭和47) 年 石川県人事委員会委員長に就任
星稜中学校を開校
- 1974 (昭和49) 年 産業教育功労者として文部大臣表彰
- 1979 (昭和54) 年 星稜女子短期大学を開学
- 1980 (昭和55) 年 稲置学園総長に就任
勲三等瑞宝章を授章
北国文化賞受賞
- 1981 (昭和56) 年 私学審議会委員功労者として文部大臣表彰
社会福祉功労者として厚生大臣表彰
人事委員制度三十周年記念功労者として自治大臣表彰
- 1983 (昭和58) 年 星稜泉野幼稚園を設置
- 1987 (昭和62) 年 私立中学高等学校教育振興功労者として文部大臣表彰
- 1989 (平成元) 年 学園創立55周年記念事業として稲置記念館が完成
- 1992 (平成4) 年 学園創立60周年記念事業として総合運動場が竣工
- 1993 (平成5) 年 6月6日逝去 (享年83歳)
正五位に叙せられる

北陸明正珠算簿記
専修学校 (彦三校舎)
稲置学園発祥の地。



実践商業高等学校発足後の教職員。
前列中央に稲置校長。

とても嬉しそうな顔をしたものでした。そういう教師としての一面は、学園が大きく成長し、経営者としての役割を求められるようになってからも、ずっと変わらなかったと思います。

父が遺した言葉で、私が胸に刻んでいるものがあります。それは父が最晩年に学園の新年会で語った「今まで私は何でも自分で決めて自分で実行してきたが、そのために失敗もしてきた。これからは皆で相談していろいろな物事を進めてほしい」という言葉です。それは学園創立者である稲置繁男から、私たち学園の教育を受け継ぐ者へ向けたメッセージでした。

初代理事長の建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」はこの先も変わることがないでしょう。教育の本質は時代を経ても変わりません。ですが、教育を取り巻く環境は時代とともに変わっていきます。私たち稲置学園もまた、変わらない教育のためにこそ変わっていく柔軟性が求められます。これからも、教育の現場に立つ教員の皆さんや職員の方々からの幅広い意見を求めながら、よりよい学園への歩みを続けたいと考えています。



稲置繁男初代理事長についてまず思い出されるのは、まっすぐな信念と行動力を持った教師だったということです。学校がまだ小さい頃、生徒に何かあればすぐに自転車で家を駆け出していった若き日の父の姿を覚えています。また、一人ひとりの生徒と向き合う教育の現場が何よりも好きな人で、卒業生から同窓会に呼ばれるたびに

学校法人稲置学園理事長 稲置美弥子

稲置繁男初代理事長の精神を
次代に繋ぐ学園であるために

「学校法人稲置学園創立者稲置繁男生誕100年記念の会」開催

お問い合わせ:総務部総務課……TEL.076-253-3908

稲置繁男初代理事長の生誕100年を記念し、平成21年6月を「生誕100年記念月間」とし、6月20日(土)には記念式典とパーティを開催します。

平成21年度 各設置校で新たなスタート

今年度も稲置学園は、多くの新しい仲間を迎えて1年をスタートしました。
ここでは各設置校の入学式のもようと、各学校長の式辞の一部をご紹介します。

金沢星稜大学

4月2日(木)、稲置講堂にて挙行

新入生 五百六十名

経済学部一部 経済学科二百三十四名

現代マネジメント学科 百七十四名

経済学部二部 経済学科二十三名

人間科学部 こども学科四十三名

スポーツ学科 七十七名

大学院 経営戦略研究科 九名

編入学生 二十名

経済学部二部 十二名

経済学部二部 七名

人間科学部 一名

式辞

金沢星稜大学長

坂野 光俊



本学は、本年度で創設四十三年目に入ります。四十年を超える歴史をもつ経済学部に加えて、一昨年から新たに人間科学部を設置して、新しい飛躍の時期に入っています。七十七年前に創立された学校法人稲置学園は、その建学の精神に「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を掲げています。

「誠実さ」は、古くから価値の高い人間的資質です。わが国の社会的倫理の形成に大きな影響を与えた儒教の教えを説いた中国古典の一つである「中庸」という書物は、偏りのないバランスのとれた生活態度を望ましい生き方として説いていますが、この中庸を得た生活態度の根本には、「誠」があり、

「誠」は天の働きそのものであり、その誠をこの地上の世界に具体的に実現しようとするのが人の道であるとしています。誠実を日常的な徳にとどまらず、人倫の道に基づける規範として最大の価値をおいています。

新渡戸稲造は「武士道」において、「正義」、「勇氣」、「仁愛」、「礼節」、「名誉」と並ぶ価値の高い実践倫理として「誠実」を高く評価しています。

誠実さは、偽物、偽りが横行する昨今、ますます重要な教育目標になっています。

同時に、国際化・情報化が高度に進展し、複雑化・多様化し不安定化している現代社会においては、「誠実」を貫くことが非常に難しくなっています。誠実であり続けるには、確固たる心構えをもつだけでなく、その心構えが現代社会に対する広く深い学識によつて裏打ちされていなければなりません。

「社会に役立つ人間」であるためには、自分のめざす職業に必要な知識・技能を身につけなければなりません。また、自らの属する組織や団体にとつて必要な人物でなければなりません。しかし、「社会に役立つ」ためには自分個人や自分の属する会社・学校・団体にとつて役立つだけでは十分とはいええないでしょう。自己の狭い利害にとらわれた考えや判断では解決ができない問題が山積しています。多数の異質な団体からなる社会全体にとつてトータルに役立つことが非常に重要になっています。そうした問題に取り組みむ意欲と能力をもつ人間が、「社会に役立つ人間」として求められています。

皆さんは、これまで小中高と十二年間勉強を続けてきましたが、その勉強は、正しい解答が必ずあった一である、その一つの正しい答えを見つけ出すという

かたちの勉強が中心だったでしょう。大学においてもそのような勉強は不可欠です。しかし、それだけでは社会に役立つことはできません。本学は、地域社会の知的・文化的中心として、地域社会の現実的諸問題を解決する「地域の頭脳」であり、文化・芸術・スポーツのセンターでありたいと願っています。その際、私たちは、正解があるかないかわからない問題、正解が複数あるような問題、見方や立場によつては正しい答えが異なるという類の問題に取り組まねばなりません。高校までの勉強を基礎にして、その上に高校までとは質の違う勉強をすることが必要となります。そうした問題に積極的にチャレンジしていくて下さい。そこにこそ、大学での勉学の難しさや面白さがあります。

いま日本も世界も人類史上前例のない大きな問題に直面しています。

まさにこのような時代であるからこそ、皆さんが本学で学ぶ意義は大変大きいと考えます。経済学・経営学・人間科学の基礎と応用を体系的に学習し、過去を踏まえ、未来を見据え、グローバルに考え、地域に根を下ろして行動すること、日本と世界の直面する諸課題に積極果敢に挑戦するよう努力して下さい。特に、大学院経営戦略研究科に入学された諸君は、学部レベルの学識の上により高い研究を積み上げて、新しい時代の経営戦略のあり方を明らかにするよう頑張ってください。

本学は、これからも社会の変化を捉え、社会に役立ち、国際化に対応できる人材の育成に取り組んでいます。日本は中国など近隣諸国と経済面では強いつながりをもつてきましたが、これからは學術・文化の交流をもつと重視し、相互理解を深める必要

を痛感いたします。本学は海外の大学と積極的に共同研究や学生の交流を行っております。留学生の皆さんも、早く日本の社会に溶け込んで、留学の成果を挙げ、将来日本との架け橋になつて下さい。

大学の主人公は皆さんたち学生です。有意義な大学生活を送れるかどうかは、皆さんの意欲にかかっています。皆さんの意欲と努力を存分に活用して下さい。四十年を超える歴史と伝統を経て、大学は新しい歴史を刻みつつあります。皆さんの大学生活の毎日毎日新しい金沢星稜大学をつくっていく歴史の一頁です。先輩たちの努力の結晶の上に、さらに新たな伝統を築き上げて下さい。この大学を皆さんの努力でより一層素晴らしい大学にして、これから後に続く後輩達に引き継いでいて下さい。

第二次大戦中にドイツに占領され、ナチスに協力しないという理由で多数の学生・教授が虐殺されたストラスブル大学について、フランスの情熱の詩人ルイ・アラゴンは「ストラスブル大学の歌」という詩のなかで、万感の想いを込めて、「教えるとは希望を語ること、学ぶとは誠実を胸に刻むこと」と詠っています。

私たち教職員は、この詩人に負けない情熱をもつて、皆さんに希望を語り、ともに誠実を胸に刻みたいと心から希望しています。



星稜女子短期大学

4月4日(土)、稲置講堂にて挙行
新入生 百六十三名

経営実務科 総合ビジネスコース九十二名
金融・会計コース二十八名
流通・販売コース十名
観光マネジメントコース十七名
スポーツマネジメントコース十七名

式辞

星稜女子短期大学長 大畠 重衛



本学は建学の精神として「誠実にして社会に役立つ人間の育成」ということを高く掲げています。誠実であるということは、己の良心に従って人に接する、誠を尽くすということですので、いつの世においても、人が生きていく上で何にも代え難い、大切な資質です。分け隔てなく人に接する、ということにもつながるでしょうし、与えられた仕事に対して真心を込めて真剣に取り組むことにもつながるでしょう。

誰しも誠実である、誠実であろうとする心をもっています。しかし、その一人ひとりが社会の構成員となり、さまざまな利害集団に属することになると、ときに個人の誠実さは集団の利益と相反したり、矛盾したりすることもあります。

ここに誠実であろうとするこの難しさと、そして誠実であることの大切さが潜んでいます。皆さん一人ひとりが、これからの短大時代におけるいくつもの体験の中から、誠実であることの大切さを学び実感してもらいたいと願っています。

ここでの学びは、小・中・高等学校の学びとは大きく異なります。教育者である林竹二さんは、学びという点について、次のように指摘しています。「学んだことの証は、ただ一つ、何かがわかることである。」と。



人は、よく「目標を見つけてそれに向かって努力せよ」と言います。これは正論ですが、しかし多くの人にとって、目標はそれほど簡単に見つかるものではないかもしれません。ただ待っているだけでは、誰かが何かをしてくれるわけでもありません。そこで皆さんは、関心のもてるものにまず取り組むことから始めてください。その後、続けられそうだったら本気で取り組んで下さい。そして面白味を感じたら必死で取り組んで下さい。そうすることであなたの中で何かが変わってくる、と確信します。このことが林竹二さんの云う「学ぶ」ということに通じるのではないのでしょうか。

皆さんの多くの先輩たちが築いてきた本学の良き伝統を受け継ぎ、さらに変化する社会に対応できる星稜女子短期大学生として成長されることを期待して、私の式辞といたします。

星稜高等学校

4月8日(水)、稲置講堂にて挙行
新入生 四百八十二名

式辞

星稜高等学校長 干場 久男



星稜高等学校の校章には三つの大きな角があります。それは「知育」「徳育」「体育」の三育を表しています。この三つがバランスよく育って初めて人間としての成長があると思います。素晴らしい環境の中で多くの友人と出会い、互いに切磋琢磨して人間性を高め、大きく成長してほしいと思います。

さて、高校生になったことで二つのことを皆さんにお願いします。

一つ目は「将来の夢・目標」を早く見つけてください。高校の勉強は中学校と違って内容も深くなり、授業の進みもさらに速くなります。そのために毎日の予習復習が欠かせません。それは決して楽なものではありません。それを乗り越えられるかどうかは夢・目標があるかどうかによります。人間、自分のしたいことや、なりたいたいものがあれば頑張れます。志をもった人は強いのです。少々辛い事があっても乗り越えていけます。

まだ目標が定まっていない人も目標が見つかった時に備えて生活の軸足は勉学であってほしいと思います。

ます。それが出来たうえで部活動などに頑張ってください。

二つ目は集団の中における自分の立場、役割を理解し、他への思いやりの心をもって生活してください。自分がして欲しいことを他の人にしてください。自分にして欲しくないことは他の人にはしないでください。集団の中で生活していくにはルールがあります。そのルールを守ることはもちろんですが、規則に無くて人間として、してはならないこと、しなければならぬことがあると思います。自分が家族、学校、社会の中でどうあるべきなのか考えて発言し、行動してください。

「将来の志をもつこと」、「他を思いやる気持ちをもつこと」の二つをお願いします。

本校は私立の学校です。私立学校には創立者がその学校を創立するにあたって、どのような生徒を育て、世に送り出したいかという思いがあります。つまり、建学の精神です。本校の建学の精神は「誠実にして社会に役立つ人間の育成」です。この建学の精神を「縦系」として、生徒、保護者の皆様、そして私たち教職員が「横系」となっており、織り上げた真っ白な布に、その時代の生徒の頑張りを反映した、彩り鮮やかな輝かしい四十八ページ目の星稜高校の歴史に残るページを作り上げていきたいと考えています。



星稜中学校

4月8日(水)、稲置講堂にて挙行
新入生 六十四名

式辞

星稜中学校長 干場 久男



さて、中学生になったことと二つのことを皆さんにお願いします。

一つ目はしっかり勉強してください。偏りなくすべての科目に頑張ってください。

小学校と違って授業の進み方も速くなります。また、内容も難しくなります。たとえば小学校の時には「算数」だったのが中学校からは「数学」と呼ばれます。また英語も本格的に勉強することになります。食べ物と同じです。偏った食事で健康な体にはなりません。バランスよく学んでください。生活の基本は学習であってほしいと思います。それが出来たうえで部活動などに頑張ってください。



二つ目は思いやりの心をもって生活してください。自分がして欲しいことを他の人にしてください。自分にして欲しくないことは他の人にしないでください。集団の中で生活していくにはルールがあります。そのルールを守ることはもちろんですが、規則に無くても人間として、してはいけないことと、しなければならぬことがあると思います。中学生になったらそういうことも考えて行動し、発言してください。

「しっかり勉強すること」、「思いやりの心をもって生活すること」の二つをお願いします。

本校は私立の学校です。私立学校には学校を創立したときに、創立者がどのような生徒を育てたいかの思いがあります。それを「建学の精神」と言います。本校の建学の精神は「誠実にして社会に役立つ人間の育成」です。誠実とは何事にもまじめに取り組み、真心がこもっていることです。新入生の皆さんはそのことを胸に刻んでください。

星稜幼稚園

星稜泉野幼稚園

4月10日(金)、各幼稚園にて挙行

新入園児

星稜幼稚園

五十二名

星稜泉野幼稚園

五十五名

式辞

星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園長
大宮 弘一



幼稚園は子どもが初めて出会う初めての学校です。しかも初めての集団生活がスタートします。お子さんは勿論、保護者にとってもいろんな事があります。子どもと親と園が常に連携して子どもの成長を育んでいきたいと思います。そのためには子どもにとって常に両親、家庭が癒しの場であってほしいと願っております。私たちは子どもの命を守る事を最大の安全管理のポイントとして認識をしており、まず交通事故から子どもを守る事を第一とらえています。しかし、幼稚園だけで出来ることは限られていますので、ぜひ、ご家庭で保護者の皆様が模範となっ

てほしいと思います。

本園を選んでよかったと思えるよう職員一同がんばっていきます。よろしくお願いします。





星稜中学校 長谷川裕子 教諭

あなたをちゃんと
見ているよ、と
伝えていくこと。

「たった一言」の影響力の大きさを
常に意識して生徒と接しています。

中学生として過ごす13歳から15歳という時期は、子どもから大人へと成長していく過程の、とても難しい時期だと思っています。生徒たちと向き合うなかで私が常に気をつけていることは、彼らにとって私の行動や言動の影響力は、私が自覚しているよりもずっと大きいということです。教員が不用意に言うてしまった一言でも、その生徒の考え方、ひいてはこの先の人生まで変えてしまうかもしれない。そのことはいつも念頭に置くように心がけています。

以前、担任をしていたクラスのある女子生徒が「どうして自分ばかり注意されるのか」と考えて学校や大人に不信感を抱いた時期がありました。それは、時的なものでしたが、のちに彼女は作文に、私の一言によって考え方が変わったと書いてくれました。

「人のことをあれこれ言う前にまず自分のことをしっかりしなさい」は生徒たちによく言うもので、その時も特に意識せずに彼女に伝えたことでした。何気ない一言が、私の思う以上に彼女にとって大きな影響力を持ったということです。

たった一言でも、生徒たちをよい方向にも悪い方向にも導くことになる。教員として自分の影響力を軽視せずに、生徒たちと向き合うことが必要だと思います。



「少ない生徒を長い期間見守れることが星稜中学校の優れた点だと思います」

誰かがちゃんと見てくれている。
生徒たちがいつもそう思えるように。

私自身も、悩み多い中学生時代を当時の先生に助けていただいたという思いが残っています。その先生に言われた「あなたを見ていますよ」という一言が、現在の私の教育の姿勢にも影響しています。生徒は性格や家庭環境、勉強と部活の考え方などそれぞれ違いがありますが、全員、ひとりひとりをしっかりと見守り、たくさんの言葉を贈ってあげたいと思います。

それは顧問をしている陸上部でも同じです。部員には、全国大会で入賞するような生徒もそうではない生徒もいますが、競技成績でみんなに注目されない生徒にこそ「私はあなたを見ていますよ」と伝えるように心がけています。誰かに見守られていること、話を聞いてもらえる人がいることは、人にはとても重要なこ

とです。その役割を私もちゃんと果たしてあげたいと思います。

教師をしていると、毎年決まってくくさんの新しい生徒たちと出会うことになります。私の目線からは教員生活のなかで出会うたくさんの生徒のうちのひとりでも、生徒の目線から見ればその時の担任教師は人生にたったひとりです。生徒の人生の大切な時期に深く関わる者として、毎日責任感を持って生徒たちを見守っていききたいと考えています。



「記録が伸びたね」とか「調子はどう？」とか頻繁に声をかけるように努めています





★基礎ゼミナール

in 山中温泉キャンパス2009

4月5日(日)・6日(月)に、山中温泉にて新入生研修を実施しました。

この研修は、山中温泉をキャンパスに見立て、新入生間の交流を深めるとともに、これからの大学生活を円滑に過ごすために、履修登録方法などについて学ぶことを目的としています。

到着時には、北出加賀市副市長のご



挨拶、山中節披露などの歓迎を受け、

昼食をはさみ、学長講話後、キャリアカウンセラーの重松政徳氏が「今日までの自分を知る。今日からの自分を知る。」と題して講演され、自己理解を深めるために自己分析することの大切さについてお話しいただきました。

その後、6つの旅館に分かれ、学部・学科ごとのガイダンスが行われ、大学生としての意識や心構えを高めました。また、食事の後は、基礎ゼミ担当教員や学生スタッフ等のアドバイスを受け、各自が時間割を作成しました。

翌日は、好天に恵まれ、打ち解けた仲間同士で山中町商店街を思い思いに散策し、買い物などを通じて地域の方々と触れ合いました。

★専門ゼミナール

in 輪島キャンパス2009

4月3日(金)・4日(土)に、輪島市内で専門ゼミナール研修を実施しました。

学生・教職員約400名が参加した

この研修は、経済学部一部・新3年生を対象とし、専門ゼミ指導教員及び学生間のコミュニケーションの充実を図るとともに、就職に対する意識を促し、卒業論文の作成に関する説明を行うなど、専門ゼミの充実及び活性化を目的としたものです。

初日は、輪島の文化体験(総持寺、キリコ会館、輪島漆芸美術館見学など)5コース後、就職や卒業研究について議論を交わし、充実した時間を過ごしました。翌日は、輪島の朝市などを散策し、買い物などを楽しみました。



★金沢信用金庫寄付講座

「実戦 地域金融論」

4月16日(木)、本学にて金沢信用金庫寄付講座「実戦 地域金融論」の第1回講義が行われました(全15回)。

同金庫の村田武理理事長が「地域金融概論」と題し、過去から現在までの金融に絡めた経済情勢について語られ、約200名の受講生たちが金融に関する知識を深めました。

また、都市銀行と地方銀行の違いや銀行と信用金庫との違いなどについて具体的に例を挙げながら説明されました。毎週木曜日4限(14時30分～16時)に開催されるこの講座では、金沢信用金庫や金融機関の関係者の方々が交代で教壇に立たれます。

学外からの聴講も可能です。詳細は大学教務課まで。

(TEL: 076-253-3923)



★星稜高校生向け

オープンキャンパス



4月18日(土)に、星稜高校生を対象とするオープンキャンパスを行いました。

午前中は学部学科の学習内容や入試の説明が行われ、学食体験後、学科ごとに4つの分野に分かれ模擬授業を行いました。

本学のオープンキャンパス活性化プロジェクトの学生スタッフにとっては、今年度初めての活動となり、司会進行や誘導など、しっかり高校生をサポートしていました。

★新入生歓迎祭

4月11日(土)に、学友会主催の新入生歓迎祭(ソフトバレーボール大会)が行われ、26ゼミ381名が参加しました。学生たちは元気いっぱい声を掛け合いながら、チーム一丸となって試合に臨み、いきいきとプレーしていました。優勝は太田ゼミ、準優勝は稲原ゼミでした。

ソフトバレーボール大会終了後は、豪華景品が当たる抽選会や、クラブ・サークル紹介などが行われました。

また、4月17日(金)には、こども学科の学生が中心になって「こども学科新入生歓迎祭」が星稜サエラ食堂にて開催され、学生と教職員が親睦を深めました。



★もれしゅん塾が

キリン福祉財団から助成金

キリンビールが設けているキリン福祉財団の助成事業として、本学学生・卒業生が中心となって活動している金沢・若人もれしゅん塾(本学・澤信俊教授が指導)の「地域エコ交流プロジェクト」が選ばれました。

この活動は、幼児・保護者・高齢者と大学生の地域貢献ボランティア活動を通して幼児期のエコ活動に対する意識を高め、地域交流を深めることが期待できる取り組みとして高く評価され、今回の助成になりました。

4月22日(水)に、本学にて助成金贈呈式が行われ、金沢・若人もれしゅん塾塾長の堂野さん(経済学部3年次)が代表して助成金を受け取りました。



★学園同窓会から

梅の木贈呈

4月27日(月)、稲置学園同窓会より学園の創立者である稲置繁男初代理事長の生誕100年を記念し、紅白の梅の木2本が寄贈されました。

稲置繁男初代理事長の出身地である奈良県の月ヶ瀬梅溪の梅の木は、大学の校庭に植えられました。



★金沢ロータリークラブ

研修生訪問

4月9日(木)に、ロータリークラブの国際交流事業で県内に滞在しているカナダ人研修生3名が本学を訪れ、職員や学生らと学生の就職事情やボランティア活動の支援の在り方について協議しました。

堀口英則就職課長から日本の学生の

就職活動について説明があり、続けて池田幸應教授から学生による海岸清掃活動が報告されると、研修生たちは興味深そうに話を聞き、カナダとの違いなどについて話をされました。

★GOMITOMO

活動について

金沢星稜大学を含む金沢市内の10大学・短大の学生が、「もったいないぞい」や金沢学生「GOMITOMO」と題した学生連絡会で、ゴミの減量、学生向けのマナー啓発について考えるとともに、それぞれの学内で「ゴミ」に関する意識拡大のための活動を行っています。本学・池田幸應教授がファシリテーター(会議の進行役)



を務めています。

本学学生たちが、学内クリーン活動の実施とともに、街の環境美化やマナーの大切さを知ってもらうことを目的に行われている清掃活動「ひろえば街が好きになる運動」の一環として大学周辺の環境美化にも取り組んでおり、5月17日(日)に、地域の方々とともに大学周辺の清掃活動を行いました。

★平成20年度卒業生の就職状況について

平成20年度卒業生の就職率は、昨年後半からの急激な景況悪化も重なり、81.7%と前年度より若干ポイントを下げました。しかし、本学の上場企業内定率は前年の30%から大幅に増え、39%となっています。

就職先としては、三菱地所プロパティマネジメント、日本政策金融公庫、西日本旅客鉄道、大正製薬など、大手企業への就職が大幅に増加したほか、金沢信用金庫、北國銀行、三谷産業、アイ・オー・データ機器など地元企業との連携も維持されております。

また、CDP二期生たちが開学以来初めて、国家公務員・地方公務員に二十数名合格するという結果を出しました。

※CDPとは、公務員・税理士・小学校教員などの難関試験合格を目指す本学独自の試験対策プログラムです。

☆各クラブが活躍、 成果を挙げています

男子バレーボール部が、4月下旬からの北陸三県大学バレーボール春季リーグ戦において、1部に昇格しました。

女子バレーボール部も入れ替え戦に勝利し、次節は、男女ともに1部で頑張ることになります。

バレーボール部以外のクラブも、頑張って成果を出しています。

《ソフトテニス部》

北陸学生ソフトテニス選手権大会にて、北村千春・山本容子ペアが3位。

《バスケットボール部》

北信越大学バスケットボール部春季リーグ戦にて、3部Bリーグ優勝。

《準硬式野球同好会》



北信越準硬式野球大会春季大会で、強豪校を次々と倒し、同好会で、

ながら見事準優勝！創部7年目にして初の全国大会出場の切符を手にしました。全国大会は8月に佐賀県で開催されます。

《硬式テニス部》

北信越テニストーナメント大会にて、女子ダブルスで、広瀬亜耶・塩本瑞貴ペアが優勝し、全国大会出場が決定しました。

女子シングルスも塩本さんが優勝、広瀬さんが準優勝し、全国大会出場を決めました。



《空手道部》

北信越学生空手道選手権大会で、林一成さんが男子形の部（個人）で優勝し、全日本学生空手道選手権大会に出場が決定しました。



★短 新入生オリエンテーションinわくら



4月5日（日）から6日（月）の二日間にわたり、和倉温泉にて「新入生オリエンテーションinわくら」と題して宿泊研修を行いました。

この研修は、平成21年度新入生を対象に星稜女子短期大学の学生として、学生相互及び教職員とのコミュニケーションをはかりながら、大学生としての自覚と今後の大学生活の目標を考えることを目的とします。

和倉温泉到着後、はじめに和倉温泉観光会館にて開会セレモニーを行います。

い、大畠重衛学長による挨拶の後、和倉温泉旅館協同組合の多田計介氏にご講演いただきました。

開会セレモニーの後、各クラスに分かれて研修を行い、5か所の旅館に宿泊しました。

二日目は旅館を出発後、4グループの体験プログラムを行い、和倉温泉内の七福神めぐり、青林寺での名物住職の講話とビーナツ豆腐体験、和倉湾の遊覧船クルージング、田鶴浜建具センターでの建具工場見学を行いました。

★短 新入生歓迎祭

4月15日（水）に、学生会主催の新入生歓迎祭が行われ、1・2年生クラス合同によるゲーム大会を行いました。クラス毎に7チーム編成し、学生たちは、クラス毎にまとまって学内に隠されたキーワードを探し求めて一斉にスタートしました。

7チームが持ち寄ったキーワードを並べて人名を作成し解答を本部へ持ってゴール。その結果、榎本クラスが優勝しました。

キーワード探し終了後、参加賞として配られたドーナツを食べながら、親睦を深めました。



★中高 春の遠足

4月22日(水)、全学一斉に遠足が行われました。高校1年生はのどしま水

族館、2年生は岐阜県白川郷、3年生は富山ファミリーパーク、中学生は津幡森林公園へ出かけました。中学生は森林公園では、グループに分かれて各グループ自慢のカレーを作りました。



★高 高校1年進路講演会

5月2日(土)、稲置記念館において、高校1年生全員を対象として進路講演会が開催されました。講師の株式会社リクルート安田健一氏からは、将来就職にあたり、高校2年生から文系と理系の選択をしなければいけないことで、最初からある程度、「自分のやりたいこと」を見つけておくことが重要であるとお話がありました。また、文系・理系の選択については、一度決めると、途中からの変更は、ハードルが高く、かなりの努力が必要とのことでした。生徒は、自分の将来についての話で、多少の戸惑いを感じながらも、真剣に講師の話聞いていました。

★中 自転車通学者に ヘルメット着用



本年度から、通学時は必ずヘルメットを着用することになりました。これまでに大きな事故はおきていませんが、生徒が安全に通学するために、

★中 身体計測

必ずヘルメットを着用するように指導しています。ヘルメットを着用せずに通学した場合には教員が指導しており、違反者には一定期間自転車通学禁止の罰則もあります。皆、自分の安全のため、ヘルメットをしっかりと着用して通学してほしいと思います。



4月18日(土)、体育館で身体計測が行われました。体調管理は、自分で行うべきことなので、皆さん真面目に受けていました。自分の体を知った上で、健康に気をつけるように指導しています。

★中 朝読書

毎朝、授業の開始前10分間で、読書を行っています。読書には、想像力、語彙力、集中力を高める効果があることから、毎日続けられています。本の指定はしていませんが、各自好きな本を手にして、毎日楽しみにしながら読んでいます。



高 平成21年4月からの 中 クラブ成績

星稜高等学校

□第10回春の福井駅前マラソン大会

・男子5km 高校の部

・準優勝 田中大貴さん

・公認10km男子 高校の部

・準優勝 高松峻平さん

□第48回全日本競歩輪島大会

・男子ジュニア 10km競歩

・優勝 仁和光一さん

□第8回石川県私立高等学校剣道大会

・男子団体

・優勝 星稜高等学校A

・女子団体

・準優勝 星稜高等学校A

□平成21年度金沢地区高等学校
バドミントン選手権大会

・男子団体

・第3位 星稜高等学校

□第56回金大旗争奪

石川県高等学校春季剣道大会

・優勝 星稜高等学校

・最優秀選手 澤田有さん

□平成21年度石川県ハレーボール祭

・高校の部

・準優勝 星稜高等学校(女子)

□石川県高等学校ソフトテニス金沢地区予選会

・女子個人

・第3位 北野亜津紗さん

・北市さつきさん

□JOCジュニアオリンピックカップ2009

日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会

第3回日本ユース陸上競技選手権

・男子10000m W

・準優勝 仁和光一さん

・男子20000m SC

・第3位 田中大貴さん

□全日本ジュニアアテニス選手権

・男子シングルス U18

・準優勝 玉川喜洋さん

・女子ダブルス U18

・優勝 横野愛莉さん

・第3位 吉田美佳さん

・第3位 干場優花さん

・村上美咲さん

・女子シングルス U18

・準優勝 吉田美佳さん

・第3位 村上美咲さん

・男子シングルス U16

・準優勝 佐々木宏彬さん

・男子ダブルス U16

・第3位 宮村陸さん

・佐々木宏彬さん

・女子シングルス U16

・準優勝 井波奈津美さん

・第3位 中村萌美さん

・女子ダブルス U16

・優勝 井波奈津美さん

・中村萌美さん

□第70回石川県陸上競技選手権大会

・男子4×1000m R

・優勝 大口健太さん

・優 勝 辰巳友哉さん

・中嶋崇文さん

・岩崎友哉さん

・女子4×1000m R

・優勝 河野伶奈さん

・山城莉菜さん

・北村紗希さん

・宮口智子さん

・男子2000m

・優勝 辰巳友哉さん

・男子5000m W

・準優勝 仁和光一さん

・女子8000m

・第3位 牧川恵莉さん

・女子走幅跳

・第3位 赤坂遥夏さん

・男子4×4000m R

・優勝 辰巳友哉さん

・高田諒さん

・中嶋崇文さん

・岩崎友哉さん

・女子4×4000m R

・優勝 佐竹茜音さん

・山城莉菜さん

・示野有希子さん

・辻夕姫江さん

・男子1000m

・優勝 辰巳友哉さん

・第3位 岩崎友哉さん

・女子1000m

・優勝 宮口智子さん

・第3位 河野伶奈さん

・男子4000m

・第3位 高田諒さん

・優勝 辻夕姫江さん

・男子10000m

・優勝 高松峻平さん

・女子1000m H

・準優勝 池島あかねさん

・男子走高跳

・優勝 笹嶋達也さん

・女子走高跳

・準優勝 北村紗希さん

・女子三段跳

・準優勝 北村紗希さん

・第3位 宮田有子さん

・1100m JH国体少年B

・優勝 池田裕樹さん

・第3位 真沢優介さん

・1000m YH国体少年女子B

・準優勝 鷲尾美幸さん

□第19回金沢市青少年
トランポリン競技大会

・中・高・大一般男子

・優勝 石井純さん

・準優勝 岡田紳之助さん

・星稜中学校

・2部

・優勝 星稜中学校

□金沢市中学校春季サッカー大会

・1部

・優勝 星稜中学校

・2部

・優勝 星稜中学校

□金沢市中学校春季野球大会

・1部

・優勝 星稜中学校

□金沢市春季テニス交流大会

・女子ダブルス

・優勝 竹内絢美さん

・能任未奈子さん

・女子ダブルス

・準優勝 田谷真凜さん

・中山莉緒さん

□金沢市中学校陸上競技大会

・女子

・準優勝 星稜中学校

・女子4×4000m R

・第3位 杉森由依さん

・田中智恵さん

・葛巻綾乃さん

・森本真央さん

・女子1・2年1000m

・優勝 葛巻綾乃さん

・準優勝 田中智恵さん

・女子共通2000m

・準優勝 葛巻綾乃さん

・女子共通8000m

・優勝 森本真央さん

・女子共通15000m

・優勝 森本真央さん

・女子共通15000m

・第3位 濱田優理さん

・女子1・2年走幅跳

・優勝 田中智恵さん

□第70回石川県陸上競技選手権大会

・女子2000m

・優勝 坂本麗美さん

・女子走幅跳

・準優勝 田中智恵さん

□金沢市中学校春季剣道大会

・男子個人3年の部

・準優勝 大田貢平さん

・男子団体の部

・第3位 星稜中学校



園児 幼稚園
★バスが到着★

星稜泉野幼稚園では、現在バス通園の子が8割で、徒歩・自家用車通園の子が2割います。

9時Aとコースが園に到着しました。色とりどりのチューリップもお出迎え。今日は、何をして遊ぼうかな。



★のぼって、すべって★



園庭のコンパンには、みんなが集まっています。

どんどんのぼっちゃおう！

大きな木のすみだいなあ。すべり台、今からすべりまーす！子どもたちの笑顔と、新緑がまぶしい季節です。

★お弁当★

年少さんにとって、初めてのお弁当！だあれ？お口いっぱいにはおぼてるのは…(笑)

「だって、ママの作ってくれたお弁当はやく食べたいんだもん！」

そんな声があちらこちらから聞こえてきそう、子どもたちの大々好きなお弁当タイムです。



★どらいランド★

年長さんは、元気いっぱいといらいランド！

最初は、2人ペアでストレッチ。「1・2・3・4!!」大きなかけ声とともに。

ぼくの体はかたいかな？やわらかいかな？

「よしーもつと押すよー!!」「OK!!」



★お誕生会★

毎月、プレイルームでお誕生会が開かれます。

舞台上に並んだ4月生まれのお友だち。金色の冠がとてよく似合ってますね。早速、インタビューです。

「お名前は？」「何才になりましたか？」「好きな食べ物は何ですか？」

「ぶどう！」「ケーキ！」「おすし！」たくさん食べて、これから、もっともつと大きくなってね！

ちなみに、この日のおやつは柏もちでした。



幼稚園 夕日寺健民自然園へ
園外保育に出かけたよ



年長組になってはじめての園外保育、この日のテーマは春みつけ。夕日寺健民自然園に春の自然を感じに出かけました。バスから降りてふれあい広場に行くまでの歩道ですぐ春みつけ。新緑の木々や黄色や紫色の小さな花・つつじの花を見て「きれい！」「せんせいみてー！」と喜んでいました。広場では芝生の上に寝転がって空を眺めたり目を閉じて風の音や鳥の声に耳を澄ませたり、図鑑

を片手に草花の名前を調べたり斜面を走り回りたり転がったり全身で春の自然を感じてきました。里山の家の屋根のわらぶきに感動。れんげ畑やクローバー・はるじおん・からのえんどう・しろつめくさ・たんぼ・おいぬのふぐりなど見つけて楽しみました。今度来るときは、どんな発見があるかな？子どもたちは、日々五感を通してさまざまな体験をしています。

★はじめてのお弁当日★

今日は年少組さんにとってはじめてのお弁当の日です。登園するとすぐにお弁当をあけてにっこり！していましたよ。お昼が待ち遠しいですね。入園当初、「ママがさみしいってお家で泣いているから早くママのところに帰らないといけない」と目にいっぱい涙をためて話してくれた年少組さんもお母さんの愛情いっぱいのお弁当を嬉しそうに食べていました。きつとお弁当のふたを開けたとき大好きなおかあさんの笑顔が目に見えたのでした。



金沢星稜大学 総合研究所 だより



本年度より金沢星稜大学総合研究所は、「大学の研究機関」という堅いイメージから、従来からの研究活動を継続しながらも、さらにその活動を学園内に拡大・発展する方向で再編成を行います。

つまり、金沢星稜大学を中心に、星稜女子短期大学、星稜高校、星稜中学、星稜幼稚園、星稜泉野幼稚園と連携しながら「学園全体の知の創造の場」としてリニューアルします。

連携をしながら進める具体的なテーマは以下のとおりです。



幼稚園と大学が連携した研究活動
「ピアッツアの有効利用に関する実践的な研究」

大学 ↔ 短大

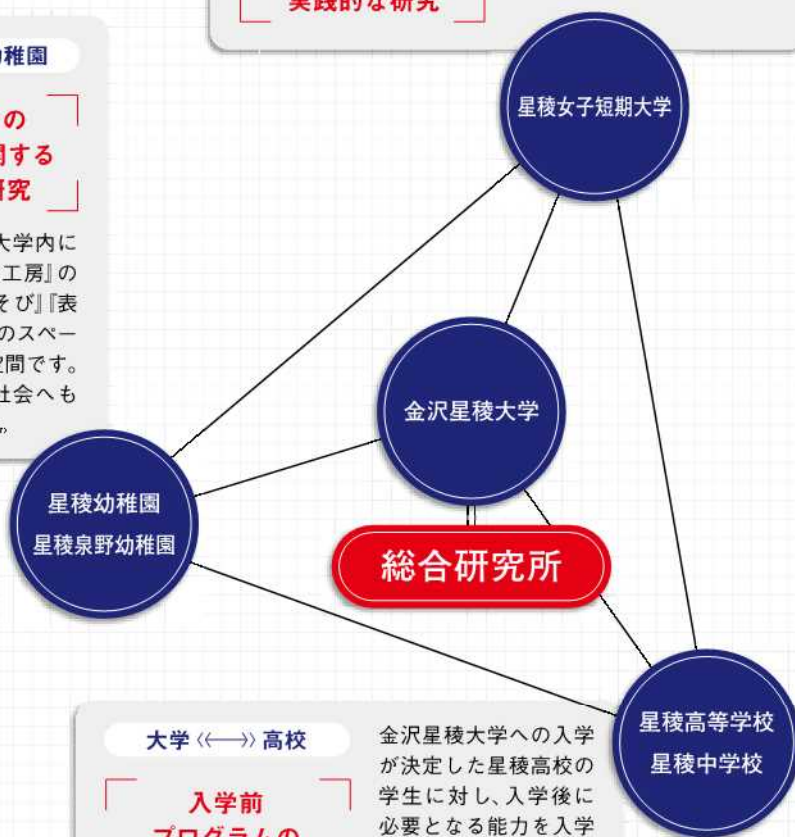
遠隔講義システムの
活用に関する
実践的な研究

星稜女子短大と金沢星稜大学間では「短大に在ながら大学の」、「大学に在ながら短大の」講義を受講できる遠隔講義システムが整備されています。

大学 ↔ 幼稚園

ピアッツアの
有効利用に関する
実践的な研究

ピアッツアとは大学内にある『ピアッツア工房』のことであり、『あそび』『表現』『造形』『実験』のスペースからなる創造空間です。この施設は地域社会へも開放されています。



大学 ↔ 高校

入学前
プログラムの
開発と試行運用

金沢星稜大学への入学が決定した星稜高校の学生に対し、入学後に必要となる能力を入学前に事前学習として行うことを考えています。

※研究テーマはいずれも「仮題」です。

この他にも、総合研究所では学園の理念である「誠実にして社会に役立つ人間の育成」の実現に向け、昨年度からの継続テーマ2件、本年度からの新規テーマ10件を設定し、上記3テーマとあわせ、計15件について学園内外の研究者と協力しながら取り組む予定です。

地域と学園にとって「有益な研究・情報提供を行う」ことにより、総合研究所は「難しい研究機関」でなく「身近な存在」として認識されるようになりたいと考えています。

また、これまでは冊子で発行しておりました「Brezza (ブレッツァ)」をホームページで展開し、より多くの方々に総合研究所で取り組んでいる研究内容について知っていただくことを企画しております。

リニューアルした総合研究所の活動を今後も楽しみにしてください。

稲置学園の「知の創造の場」として
総合研究所がリニューアルしました！

「学校法人稲置学園中期目標・中期計画」スタート

学校法人稲置学園は、教育研究機関として学園が行う目的と目標を明示し、またその内容と精神を学園教職員が共有することにより学園の改革改善を加速させるため、平成21(2009)年度を初年度とする5ヶ年間の中期目標・中期計画(以下、「中期計画」という。)を策定しました。

この学園の教育実践に誇りをもち、引き続き、学園が地域の教育・文化・スポーツ等を通して地域発展の重要な担い手であることを強く意識し、社会の学術文化の発展に寄与するという崇高な使命を達成するために「中期計画」に掲げる諸活動を展開していきます。

中期目標・中期計画の5つの基本的事項

- I 充実した教育を実施する
- II 経営基盤を確立する
- III 地域社会に貢献する
- IV 研究活動を推進する
- V 運営体制の改善と学園の一体化を図る

平成21年度事業計画の骨子

1. 教育の充実を推進

- 各設置学校における教育充実の目標と実施計画の設定
- FD(ファカルティ・ディベロップメント)・SD(スタッフ・ディベロップメント)・研修等の定着化
- カリキュラムの改善

2. 経営基盤の確立

- 「人事計画」、「財政計画」、「施設設備計画」の策定
- 募集戦略の構築
- 給与・賞与等の見直し

3. 地域社会への貢献

- 教育・研究活動にかかる多様な事業の展開及び地域や企業との連携強化
- 地域に貢献するカリキュラム充実発展

4. 研究活動の推進

- 金沢星稜大学総合研究所を中心とした学園全体にわたる新たな研究活動の方針の策定及び研究活動の充実

5. 運営体制の改善と学園の一体化を図る

- 理事会及び理事長を中心とした学園の運営体制の改善
- 教育・事務組織の整備
- 組織的な危機管理体制の構築、コンプライアンスの強化、広報活動の充実強化

6. 記念事業の推進

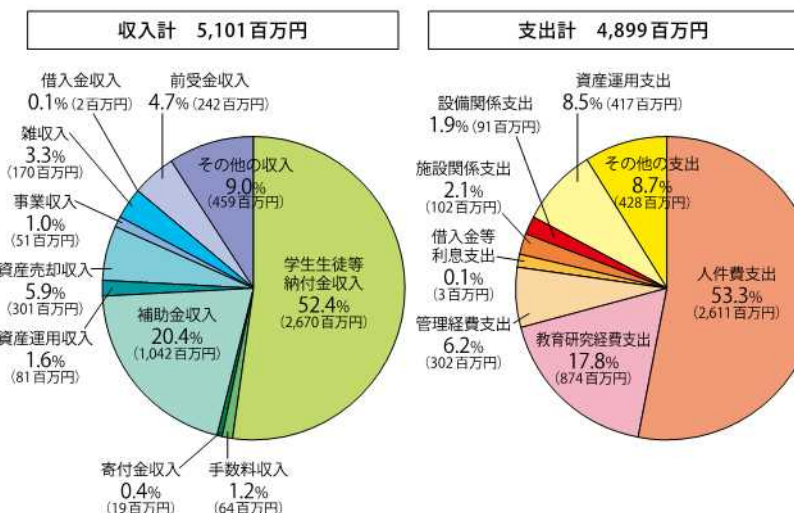
- 学園創立者稲置繁男初代理事長生誕100年記念事業の実行
- 創立80周年(平成24年)事業の検討

7. 設置学校の取組

- 各設置学校における「学校法人稲置学園中期目標・中期計画」に基づいた「中期目標・中期計画」の策定・実践

平成20年度稲置学園 財務の概要

収入構成比率



資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	2,670,410	人件費支出	2,611,148
手数料収入	63,834	教育研究経費支出	873,839
寄付金収入	18,898	管理経費支出	302,042
補助金収入	1,042,170	借入金等利息支出	2,641
資産運用収入	80,765	借入金等返済支出	70,700
資産売却収入	300,454	施設関係支出	102,567
事業収入	50,934	設備関係支出	90,577
雑収入	169,976	資産運用支出	417,430
借入金収入	1,800	その他の支出	428,244
前受金収入	242,096		
その他の収入	459,868		
資金収入の部合計	5,101,205	資金支出の部合計	4,899,188

行事スケジュール (6月～8月)

金沢星稜大学

6	12日(金)	補講日
	19日(金)	高校教員対象進学説明会
	27日(土)	オープンキャンパス、オープンピアツア
7	5日(日)	ビジネス能力検定試験
	18日(土)・19日(日)	オープンキャンパス
	21日(火)	補講日
	29日(水)	前期授業終了
	30日(木)～8月5日(水)	一斉試験
8	6日(木)～9月24日(木)	夏季休業
	8日(土)・9日(日)	オープンキャンパス
	22日(土)・23日(日)	オープンキャンパス
	29日(土)	稲友会富山地区懇談会
	30日(日)	稲友会福井地区懇談会
	31日(月)～9月2日(水)	追再試験

星稜女子短期大学

6	6日(土)	稲星会役員会及び総会
	12日(金)	体育祭
	13日(土)～14日(日)	北陸三県私立短大体育大会
7	25日(土)	第1回オープンキャンパス
	29日(水)	前期授業終了
	30日(木)～31日(金)	補講日
8	3日(月)～7日(金)	前期考查
	8日(土)～9月23日(水)	夏季休業
	8日(土)	第2回オープンキャンパス
	22日(土)	第3回オープンキャンパス
	27日(木)～28日(金)	前期考查追・再試験

星稜高等学校

6	4日(木)～7日(日)	石川県高等学校総体・総文
	11日(木)	期末プレテストA
	11日(木)～26日(金)	1、2年進路学習調査
	20日(土)～21日(日)	北信越高等学校体育大会
	30日(火)～7月4日(土)	期末試験
7	13日(月)	1、2年、3年P総合学習(進路研究)
	14日(火)～15日(水)	体育大会
	16日(木)～17日(金)	保護者懇談会
	18日(土)	終業式
		激励会
	28日(火)～8月20日(木)	全国高等学校総合体育大会(奈良県)
	30日(木)～31日(金)	学校見学会
	31日(金)	甲子園大会出場激励会
8	21日(金)～23日(日)	北信越国民体育大会(石川県)
	27日(木)～28日(金)	Pコース課外実習(1、2年)

星稜中学校

6	5日(金)～6日(土)	写生大会
	19日(金)	激励会
	20日(土)～22日(月)	県体予選
	30日(火)～7月2日(木)	期末試験
7	14日(火)	合唱コンクール
	15日(水)～16日(木)	保護者懇談会
	17日(金)	終業式
	18日(土)～20日(月)	県体
	24日(金)	北信越激励会
8	4日(火)～6日(木)	北信越(新潟)
	20日(木)～22日(土)	全中(沖縄)
	30日(日)	学校見学会

星稜幼稚園

6	1日(月)	プール開き
	2日(火)	保育参加
	8日(月)	保育参加
	17日(水)	アスレパル石川・保育参加
	23日(火)	保育参加
	25日(木)～26日(金)	オープンハウス
7	6日(月)～7日(火)	オープンハウス
	9日(木)	保育参加
	10日(金)	プラネタリウム遠足
	15日(水)	保育参加
	17日(金)	終業式
	18日(土)	盆踊り会
	21日(火)～22日(水)	わくわく幼稚園
8	26日(水)～28日(金)	登園日

星稜泉野幼稚園

6	2日(火)	にこにご参観
	12日(金)	にこにご参観
	17日(水)	アスレパル石川
	22日(月)	にこにご参観
	24日(水)～25日(木)	オープンハウス
7	2日(木)	にこにご参観
	10日(金)	プラネタリウム
	13日(月)	にこにご参観
	14日(火)～15日(水)	オープンハウス
	17日(金)	終業式
		盆踊り会
	21日(火)～22日(水)	お泊り保育
8	26日(水)～28日(金)	登園日

あとがき

新年度がスタートして、早2ヶ月が経ちました。各設置校とも新たに多くの学生・生徒・園児を迎えることができました。

本号は、学園の礎を築いた創立者稲置繁男初代理事長の生誕百年を記念した「生誕

百年記念月間」のご案内をさせていただきました。いま一度創立者の掲げた教育理念を認識し、日常の教育に活かしていくことを誓いたいと思います。

総務部企画・広報課 長久保 実



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
TEL076-253-3924(代表)
<http://www.seiryo-u.ac.jp>

星稜女子短期大学

石川県金沢市御所町西1
TEL076-253-5900(代表)
<http://www.seiryo.ac.jp>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL076-252-2237(代表)
<http://www.seiryo-hs.jp>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL076-252-2237(代表)
<http://www.seiryo-hs.jp/jhs>

星稜幼稚園

石川県金沢市御所町東27
TEL076-252-5057(代表)
<http://kinder.seiryo.jp/seiryo/>

星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
TEL076-244-5636(代表)
<http://kinder.seiryo.jp/izumino/>